

株式会社ダイサン

会社案内



会社情報

 会社名

株式会社ダイサン

 設立

1994年3月8日

 資本金


59,960,560円

 売上高

38億円（2018年） ➡ 44億円（2019年予測）

 代表

峠元 幹也

 特別顧問

内閣官房参与・第56代・57代 農林水産大臣
西川 公也

 従業員数

78名（2018年12月現在）

 本社

広島県廿日市市阿品台2-16-12

 東京支店

東京都港区浜松町1-2-12 F-1 ビル5 階

 海外拠点

DAISUN VIET NAM CO.,LTD
TẦNG 6, 35 LƯỜNG ĐỊNH CỦA, QUẬN ĐỒNG ĐA, HÀ NỘI, VIET NAM
DAISUN LAO CO.,LTD
KAMPHENG MUANG RD,HOUSE No.682,UNIT39,
NONGHAI VILLAGE,HADXAY FONG DISTRICT,VIENTIANE CAPITAL,LAO P.D.R



内閣官房参与 西川公也氏が特別顧問に就任



2019年2月、内閣官房参与 西川公也氏が、特別顧問に就任しました。

<メッセージ>

日本国内での事業展開に加え、近年は海外、主にアジア地域で電気・土木・建築に関わる技術力の提供及び支援を行っている点に注目しています。

これまでの活動が評価された結果として、経済産業省の「地域未来牽引企業」にも選定され、今後の活躍に期待しています。

<西川公也氏のプロフィール>

自由民主党の前衆議院議員（6期）、現職の内閣官房参与。

栃木県出身で、栃木県議会議員（5期）、栃木県議会議長（第81代）、内閣府副大臣、衆議院農林水産委員長、農林水産大臣（第56・57代）、衆議院環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員長（初代）、自民党たばこ議員連盟副会長などを歴任。詳細は公式WEBサイトをご覧ください。


事業内容

 ボイドスラブの製造・設計・施工・監理・販売

 建築設計（一級建築士）

 電気設備の設計・施工

 土木の設計・施工

 再生可能エネルギー設備の設計・施工・保守管理、土地・権利の売買、その他関連する一切の業務

許認可・有資格

- ・技術士(総合技術監理部門) 1名
- ・技術士(建設部門) 1名
- ・一級建築士1名
- ・一級建築施工管理技士2名
- ・一級土木施工管理技士3名
- ・監理技術者(土木) 1名
- ・一級電気工事施工管理技士6名
- ・監理技術者(電気) 3名
- ・第二種電気主任技術者2名
- ・第三種電気主任技術者3名
- ・第一種電気工事士6名
- ・宅地建物取引主任者2名

特定建設業

土木工事
左官工事
電気工事
鉄筋工事
板金工事
塗装工事
内装仕上工事
造園工事
建築工業

とび・土工工事
鋼構造物工事
舗装工事業
ガラス工事
防水工事
熱絶縁工事
建具工事

一般建設業

大工工事
屋根工事
しゅんせつ工事

石工工事
タイル・レンガ・ブロック
工事
水道施設工事

ボイドスラブ事業

ダイサンが開発した「ダイヤモンドボイドスラブ」が、自由度の高い設計、作業の効率化を実現。

ダイサンは、建築スラブ工事に於いてキュービックボイドスラブに加え、画期的な工法として独自の「ダイヤモンドボイドスラブ」を考案し、特許を取得しています。

その特長は、通常のスラブと比較し剛性が高く、スラブの剛性を保ちつつ重量を軽減することにより、高い遮音性が発揮されます。また、強度を保ちつつ小梁をなくすことが可能となり、設計に自由度が増すとともに、工事が容易に行えるため、作業の効率化を図ることができます。2001年から現在までで650棟を超える施工実績があり、現在もエリアを拡大しながら日本全国の現場でダイヤモンドボイドスラブ工法を実施しています。

■キュービックボイドスラブ

キュービックボイドスラブは2時間耐火の認定を受けております。



■ダイヤモンドボイドスラブ

ダイヤモンドボイドスラブはダイサンの特許取得製品です。また、ボイドスラブ2時間耐火の認定を受けております。

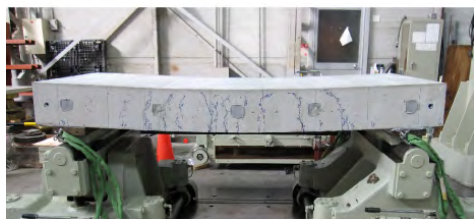


ボイドスラブ事業

ダイサンボイドスラブ工法の品質・信頼性の高さ

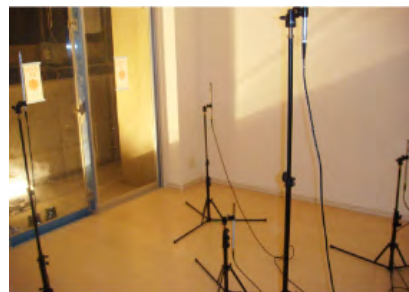
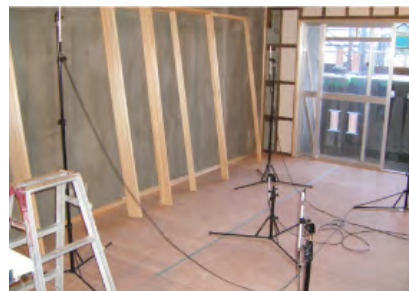
ダイヤモンドボイドスラブの構造実験

小梁のない空間、高い剛性が特長のダイヤモンドボイドスラブ工法は、同時に工期短縮が可能でローコストにもつながるメリットがあります。これらの特長を常に維持し、お客さまより高い信頼をいただくために、曲げ性能及びせん断性能実験を行い強度確認をしています。



ダイサンボイドスラブの遮音性能実験

ダイサンボイドスラブ工法は、建築物の遮音性能が高く優れた工法です。スラブ内に発泡スチロール体を埋め込むことで剛性を確保し、重量を抑えることができ構造的にも無理がありません。当社では遮音性能の厳しい実験を繰り返し、高品質の維持に努めています。



Daisun

太陽光発電事業

「ワンストップソリューション」でプロジェクトを成功に導く

ダイサンが提供するものは、プロジェクトの総合マネジメント。
ダイサンには、他社が真似できない国内外の強力なネットワークがあります。
電気・土木の設計施工だけに留まらず、国内外の大企業のプロジェクト、成長分野の事業にも積極的に参画し、様々な形でソリューションを提供しています。

ダイサンが取り扱う工事例

事業所規模	低圧	高圧	特高
造成（太陽光）	対応可	対応可	対応可 (林地開発許可で要求される調整池・緑地含む)
自営線・変電所（太陽光）	不要	不要	対応可
発電所本体（太陽光）	対応可	対応可	対応可
屋根設置型（太陽光）	対応可	対応可	対応可
計算センター工場 (仮想通貨マイニング)	---	対応可	---

ダイサンが手がける国内プロジェクト 福島市山田ソーラー発電所

プロジェクトの将来キャッシュフローを裏付けとする金融債権に対し、日本格付研究所株式会社より予備格付「BBB-」取得。ダイサンは、東光電気工事株式会社の第1次下請EPCとして造成工事・発電所建設・自営線・変電所工事、許認可・系統接続・土地権利確保のコンサルティングを担う。プロジェクト・オーナーは、JAソーラー・ジャパン株式会社。

<発電所情報>

発電所面積 約28ha
太陽光パネル 46,156枚
(単結晶のシリコンを用いた太陽電池)
発電能力 AC:9,975KW / DC:13,859KW
年間発電能力 17,029MWh



太陽光発電事業



📁 コンサルティング業務

200メガワットを超える経験を活かしたい。
創業以来、太陽光発電事業コンサルティング・EPC・開発事業・事業投資等、あらゆる形で太陽光発電事業に携わってきました。トータルで200メガワットを超える経験値が事業を成功に導きます。
ダイサンには、事業化の見極めから、省庁や自治体・電力会社との折衝、本体工事以外の自営線や変電所工事など、様々なフェーズを乗り越えるためのノウハウがあります。国内と海外、あらゆる現場でのダイサンの強みは力になります。

⚙️ EPC業務

太陽光発電事業の「要」は工事。
技術力の高さを評価頂いています。
ダイサンは設立以来20余年にわたり電気、建築、土木関連事業に携わってきました。土木および電気分野での特定事業者として認定され、長年の経験と実績により各方面より高い信頼と評価をいただいております。発電所本体工事だけでなく、造成工事（林地開発に付随した調整池・緑地工事含む）、自営線や変電所設備工事など、幅広い工事を取り扱えるのがダイサンの強み。特高案件の場合、林地開発を伴う大規模な造成工事、自営線工事、変電所設備工事など、調査から設計までダイサンが一貫してプロジェクトを取りまとめます。

🔧 オペレーション&メンテナンス業務

ワンストップソリューションの最後の仕上げ。
運転開始後のメンテナンスを怠らない。
太陽光発電設備設置後、パネルの発電量を保つ為にメンテナンスは欠かせません。自社発電所を所有しているダイサンは、太陽光発電所のオペレーション&メンテナンスの豊富なノウハウを有しています。ダイサンが携わっている発電所は全国各地にあります。日々監視・点検・調整業務を行い、設備の不具合や故障には臨機応変に迅速に対応しています。



海外事業

エネルギー総合企業としてグローバル企業を目指しています。
ダイサンが日本で展開する「ワンストップソリューション」を海外の現場でも。
政府や地元の民間企業と協力しながら、日本で培った電気・土木・建築の技術力・経験を活かして、ダイサンの総合力でアジアの未来を築く手助けをしたい。



海外事業



ベトナムでの太陽光発電設備建設

太陽光発電設備の展開、エネルギー問題の解決、現地企業とのコネクションを活かしたベトナム人の人材育成・事業への投資を積極的に行っています。

2018年に現地法人を設立、地域に根付いた企業を目指し全てのスタッフを現地で採用しています。投資開発だけでなく、ベトナム人の職人育成にも力を注いでおり、希望者は、職業訓練後に日本のダイサンに転籍し、日本の現場で経験を積むことで技術力の向上を目指します。



ラオス ボーリカムサイ県でのゴミ焼却施設建設

ラオス中部に位置するボーリカムサイ県にて、ゴミ焼却施設の建設、パッカー車（ゴミ収集車）の導入を行い、現在その運営を行っています。

ラオスには、廃棄物処理に関する法制度や明文化された方針は存在しておらず、処理は自治体が、回収は民間企業が担っています。

廃棄物の回収導入世帯は約40%、50%以上の世帯が各家庭で焼却、または埋めて処理しているのが現状です。ダイサンが建設した焼却設備では、毎月500トンの焼却処理を行います。これは、その地区で焼却されている量の約30%に相当します。



ネパールでの橋梁・警察署施設・水道・道路の工事

ネパール東部サガルマタ州コタン県にて、地元の建設会社と協力し、橋梁、警察署設備の工事を行っています。

技術協力をはじめ、工程管理、財務管理など、ダイサンが得意とするプロジェクトマネジメントのノウハウを提供しています。

今回の工事を第一歩として、日本・ネパール間の友好的な関係性をベースに今後も積極的に事業投資していきます。





Daisun

The logo for Daisun features the word "Daisun" in a bold, black, sans-serif font. A bright yellow circle, representing a sun, is positioned above the letter 'a'. The background behind the text is a light, textured grey.